

令和 7 年

上砂川町議会会議録

第1回 臨時会

上砂川町議会

上砂川町議会会議録目次

出席議員	1
説明のため出席した者	2
事務局職員出席者	2

令和7年第1回臨時会

(1月17日)

議事日程	3
会議録署名議員	3
開会の宣告	4
開議の宣告	4
会議録署名議員指名について	4
会期決定について	4
新年の挨拶	4
議案第 1 号 令和6年度上砂川町一般会計補正予算(第8号)(原案可決)	6
閉会の宣告	9

出席議員

議席 番号	氏 名	1 臨
		1.17
1	石 田 浩 二	○
2	藏 根 高 史	○
3	笹 木 笑 子	○
4	小 澤 一 文	○
5	越 前 等	○
6	伊 藤 充 章	○
7	吉 川 洋	○
8	高 橋 成 和	○

説 明 の た め 出 席 し た 者

役 職 名	氏 名	1 臨
		1.17
町 長	奥 山 光 一	○
副 町 長	林 智 明	○
教 育 長	飯 山 重 信	○
監 査 委 員	横 林 典 夫	○
議 会 事 務 局 長 監 査 事 務 局 長	浅 利 基 行	○
総 務 課 長	鷲 尾 仁 志	○
企 画 課 長	山 崎 数 浩	○
建 設 環 境 課 長	内 野 博 之	○
建設環境課技師長	鈴 木 健 一	○
住 民 課 長	白 土 ゆかり	○
会 計 管 理 者	佐 藤 利 哉	○
福 祉 課 長	戸 田 晋 一	○
医療保険担当課長	沼 明 仁	○
健 康 推 進 課 長	林 孔 美	○
教 育 次 長	齊 藤 修 実	○

事 務 局 職 員 出 席 者

職 名	氏 名	1 臨
		1.17
議 会 事 務 局 長	浅 利 基 行	○
総 務 係 長	齊 藤 弥 生	○

令和 7 年

上砂川町議会第 1 回臨時会会議録（第 1 日）

1 月 1 7 日（金曜日）午前 1 0 時 0 0 分 開 会

午前 1 0 時 2 0 分 閉 会

○議事日程 第 1 号

第 1 会議録署名議員指名について

第 2 会期決定について

1 月 1 7 日 1 日間

第 3 議案第 1 号 令和 6 年度上砂川町一般会計補正予算（第 8 号）

○会議録署名議員

4 番 小 澤 一 文 5 番 越 前 等

◎開会の宣告

○議長（高橋成和） おはようございます。ただいまの出席議員は8名です。

理事者側につきましては、全員出席しております。

定足数に達しておりますので、令和7年第1回上砂川町議会臨時会は成立いたしましたので、開会いたします。

（開会 午前10時00分）

◎開議の宣告

○議長（高橋成和） 直ちに本日の会議を開きます。

◎会議録署名議員指名について

○議長（高橋成和） 日程第1、会議録署名議員指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第124条の規定によって、4番、小澤議員、5番、越前議員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

◎会期決定について

○議長（高橋成和） 次、日程第2、会期決定について議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日にしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（高橋成和） 異議なしと認めます。

よって、会期は、本日1日に決定いたしました。

◎新年の挨拶

○議長（高橋成和） ここで、令和7年を迎え初めての議会でございますので、町長からご挨拶をいただきたいと思います。奥山町長。

○町長（奥山光一） おはようございます。令和7年第1回町議会臨時会に当たり、議長のご指示により、年頭のご挨拶を申し上げます。

改めて新年明けましておめでとうございます。令和7年、2025年の新春をご家族おそろいで健やかにお迎えのこととお喜びを申し上げます。また、議員各位におかれましては、これまで本町が抱える諸課題への対応はじめ、町政運営にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、1月1日に発生いたしました能登半島地震をはじめ、線状降水帯による集中豪雨などにより全国各地で大規模な自然災害が多数発生し、甚大な被害をもたらしました。また、阪神・淡路大震災から今日で30年の歳月がたちました。多くの被

災者に改めてお見舞い申し上げますとともに、犠牲となられた皆様方に哀悼の意をささげるところでございます。本町におきましては、幸いにして災害等はございませんでしたが、頻発化、激甚化する災害に対応するため関係機関の協力を得て防災訓練の実施などの防災対策に取り組んでまいりましたが、北海道においては日本海溝、千島海溝地震が想定される中、改めてこの防災、減災についての対応について再認識したところでもございます。

急激な円安や物価高騰は、住民生活や地域経済にも大きな影響をもたらしております。物価の高騰は、長期化の様相を呈しておりますことから、町民の皆様の健康と安全、安心な暮らしを守ることを最優先に住民生活支援対策に職員と共に取り組んでまいりました。

さて、令和7年度政府予算であります。政府は昨年12月27日の閣議において一般会計総額が115兆5,000億となる令和7年度予算を決定いたしました。本町の財政運営の根幹をなす地方交付税交付金につきましては、出口ベースで1.6%増の19兆1,000億円と7年連続で増額となり、一般財源総額は交付団体ベースで1.7%増の63兆8,000億円が確保されておりますが、本町においては自主財源である町税の伸長が望めず、地方交付税に大きく依存している財政体質からこれらがどのように影響があるのか、特に地方交付税は令和6年度より2,900億円ほど増加しているものの、臨時財政対策債が4,500億円減となっております。現在令和7年度当初予算編成作業中ではありますが、これらの状況を鑑みながら編成作業に当たってまいります。

本町の最重要課題であります人口減少、少子高齢化であります。現在令和7年度からスタートいたします第8期町づくり総合計画及びデジタル田園都市構想戦略の策定作業を進めておりますが、国立社会保障・人口問題研究所や人口戦略会議などでは本町は人口想定や消滅可能性自治体などと公表されております。そのようにならないために今何が必要で何をしなければならないかを改めて議員各位、そして職員と共に考え、行動していかなければならないと考えております。人口減少、少子高齢化問題は、全国的な課題ではありますが、特に本町はこれらについてはトップランナーであり、その対策を進める必要があります。新たな事業、施策を推進するに当たっては、目先だけではなく、その先の効果を常に視野に入れた事業展開をしなければならないと考えております。事業推進に当たっては、財源が伴います。財源規律を尊重しつつ、財政出動を考えていく所存であります。

昨年は、上砂川町が開庁し75周年を記念した仮装盆踊り花火大会の開催や地域おこし協力隊によるマルシェの開催のほか、第2回となるマラニックでは全国から予想を上回る300人を超える方が参加していただくなど、本当に多くの皆様方のご協力により、少しずつではありますが、にぎわい、そして元気を取り戻しつつあります。人口減少に負けず、サステナブルな町づくりを進め、次世代にこの上砂川町を引き継いでいけるよう、私の任期も残り1年余りとなりましたが、この間全力を傾注し、努めてまいり所存であります。引き続き議員各位のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

議員各位におかれましては、来月2月に町議会議員選挙を控えておりますが、現在新型コロナウイルスやインフルエンザが蔓延しております。どうかご自愛の上、ご健闘されますこ

とをご祈念申し上げます。

結びに、町民並びに議員各位にとりまして平穏な一年となりますとともに、皆様方のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げ、令和7年、新年初議会に当たっての挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○議長（高橋成和） 私からも一言ご挨拶申し上げたいと思います。

皆さん、新年明けましておめでとうございます。議員、理事者の皆様方におかれましては、令和7年の輝かしい新春をご家族共々ご健勝でお迎えになられたことと心からお喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと、石川県能登半島を中心とした地震により甚大な被害があったことをはじめ、豪雨災害など全国各地で自然災害が発生した一年であったと思います。この災害により被災された方々に心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りするところでございます。

また、急激な円安による物価高騰により住民生活に直接影響を与えておりますが、奥山町長はじめ、職員の皆様の対応により日常生活を支援するための商品券の給付など対策が講じられてきたところですが、この状況は長期に及ぶものと懸念されますことから、一刻も早く安心して暮らせる社会が実現することを期待するものでございます。

現在第8期上砂川町総合計画と第3期総合戦略が策定中であり、人口減少対策や少子高齢化対策などの諸課題がありますが、上砂川町で安心して暮らすことのできる町づくりを議会と理事者が力を合わせ取り組んでまいりたいと思うところでございます。

結びになりますが、議員の皆様、そして理事者の皆様の今後ますますのご健勝、ご多幸を祈念申し上げ、年頭に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

以上で挨拶が終わりましたので、議事日程に従い、議事を進めてまいります。

◎議案第1号

○議長（高橋成和） 日程第3、議案第1号 令和6年度上砂川町一般会計補正予算（第8号）について議題といたします。

提案理由の説明を求めます。奥山町長。

○町長（奥山光一） ただいま上程されました議案第1号 令和6年度上砂川町一般会計補正予算（第8号）について提案理由を申し上げます。

令和6年度上砂川町一般会計補正予算（第8号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4,870万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ34億130万円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和7年1月17日提出、北海道上砂川町長。

以下、内容の説明は副町長からいたしますので、ご審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（高橋成和） 以上で提案理由の説明を終わります。

引き続き内容の説明を求めます。林副町長。

○副町長（林 智明） それでは、ご指示によりまして、議案第1号について内容の説明をいたします。

2ページであります。第1表、歳入歳出予算補正。1、歳入、10款地方交付税640万9,000円の追加で、18億6,935万7,000円となります。

1項地方交付税、同額であります。

14款国庫支出金4,229万1,000円の追加で、2億8,913万円となります。

2項国庫補助金4,229万1,000円の追加で、1億3,421万6,000円となります。

歳入合計が4,870万円の追加で、34億130万円となります。

次ページであります。2、歳出、2款総務費1,050万円の追加で、4億9,390万9,000円となります。

1項総務管理費1,050万円の追加で、4億1,286万4,000円となります。

3款民生費2,450万円の追加で、7億5,350万9,000円となります。

1項社会福祉費2,450万円の追加で、6億8,349万9,000円となります。

8款土木費1,370万円の追加で、3億7,893万9,000円となります。

2項道路橋りょう費1,100万円の追加で、1億5,892万2,000円となります。

3項住宅費270万円の追加で、1億1,541万円となります。

歳出合計が4,870万円の追加で、34億130万円となります。

事項別明細書6ページ、歳出でございます。このたびの補正は、国の補正予算による経済対策経費と除雪サービス及び除排雪経費の計上であります。本年度は、初雪が11月7日で、本日午前8時現在の降雪量は359.5センチで、最大積雪量は1月16日に48センチと平年並みに推移しておりますが、南空知や北空知の大雪の状況を踏まえ、今後の降雪量を勘案し、万全を期するため除排雪経費を追加するものであります。

3、歳出、2款1項5目財産管理費100万円の追加は、各種公共施設の屋根の雪下ろしと雪庇落とし経費の追加であります。

14目電力・ガス・食料品等価格高騰対策費950万円の追加で、2,280万円となります。18節負担金、補助及び交付金820万円の追加は、燃料費の高騰により影響が大きい宿泊業と浴場に20万円、飲食店に10万円支給で、合計100万円の追加、在宅世帯に対し1世帯当たり5,000円の商品券交付で720万円を追加することとし、商品券発行事務を商工会議所に委託することから、委託料として130万円追加するものであります。なお、商品券は、2月上旬に発送し、使用期限は3月15日までとしております。

3款1項1目社会福祉総務費160万円の追加は、高齢者、身障、母子世帯の避難口確保の

ため門口や屋根の除雪をする在宅老人等除雪サービス事業につきましては冬期間の安全、安心を確保するため130回分追加するものであります。

9 目物価高騰対策支援給付事業費2,290万円の追加で、2,290万円となります。

資料ナンバー1をご参照願います。事業の概要であります。目的であります、国の補正予算において国民の安心、安全と持続的な成長に向けた総合経済対策として重点支援地方交付金が追加され、物価高の影響を受ける低所得者世帯を支援するもので、対象世帯は令和6年度分の住民税均等割非課税世帯、またその世帯に属する子供に対し加算給付するもので、基準日は令和6年12月13日において上砂川町に住所を有する世帯、給付額は1世帯当たり3万円、子供加算給付として1人当たり2万円支給するもので、給付対象は非課税世帯714世帯、子供加算給付54人を見込み、給付開始日は令和7年2月上旬を予定しております。

予算書にお戻り願います。3節職員手当等6万3,000円の追加、10節需用費13万9,000円の追加、11節役務費19万8,000円の追加、18節負担金、補助及び交付金2,250万円を追加するものであります。

8款2項1目道路維持費1,100万円の追加で、1億5,892万2,000円となります。除排雪経費につきましては、当初予算において効率的な除排雪体制を図るため必要経費を計上しておりますが、除雪体制は例年直営と委託業者4社により除排雪体制を組んでおりましたが、本年度1社より除雪体制から撤退するとの申出があり、急遽委託路線を変更したことによるものと今後の降雪量を勘案し追加するもので、内訳でございますが、1節報酬で除雪車運転手報酬として200万円、10節需用費で除排雪用重機の燃料費として300万円、12節委託料で町内委託業者除排雪業務委託料として400万円、13節使用料及び賃借料で排雪用ダンプ及び危険空き家等の雪庇落としのための高所作業車借り上げ料として200万円追加するものであります。

3項1目住宅管理費270万円の追加は、町営住宅の空戸住宅のほか2階建て住宅の雪庇落とし件数の増加も予想されることから、追加するものであります。

次に、5ページ、歳入であります。2、歳入、10款1項1目地方交付税640万9,000円の追加は、普通交付税の追加であります。

14款2項1目総務費補助金1,939万1,000円の追加は、重点支援地方交付金の追加で、2目民生費補助金2,290万円の追加は歳出同額を計上するものであります。

以上でございます。

○議長（高橋成和） 以上で提案理由及び内容の説明が終了いたしましたので、これより順次質疑、討論、採決を行ってまいります。

本件に対する質疑を受けます。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（高橋成和） ないようですので、打ち切ります。

これより討論を行います。討論ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（高橋成和） 討論なしと認めます。

これより議案第1号について採決をいたします。

お諮りいたします。本件は、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（高橋成和） 異議なしと認めます。

したがって、議案第1号 令和6年度上砂川町一般会計補正予算（第8号）は、原案のとおり決定いたしました。

◎閉会の宣告

○議長（高橋成和） 以上で本臨時会に付議されました案件につきましては全て終了いたしましたので、令和7年第1回上砂川町議会臨時会を閉会いたします。

大変お疲れさまでした。

（閉会 午前10時20分）

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

議 長 高 橋 成 和

署 名 議 員 小 澤 一 文

署 名 議 員 越 前 等